

全国養護教諭
連絡協議会NO.76
会報平成30年3月 発行
全国養護教諭連絡協議会
代表者 村井 伸子
東京都港区芝公園 2-6-8
日本女子会館 5階
TEL.:03(3433)5767
FAX.:03(3433)5768全国養護教諭連絡協議会ホームページアドレス <http://www.yougo.jp>

養護教諭の思いと願いを伝えるために

全国養護教諭連絡協議会

副会長 山下 和美



会員の皆様方には、日頃より本会の活動等に対し、深いご理解と温かいご支援、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。去る2月23日に開催いたしました「第23回研究協議会」には、インフルエンザA型・B型が同時に流行し猛威をふるう中、全国各地より多くの方々にご参加をいただき、盛大に開催できましたことに重ねて御礼申し上げます。

社会環境の急激な変化に伴い、子供たちの心身の健康課題が多様化、深刻化しています。これらの健康課題を抱える子供たちに対し、養護教諭には、教職員や専門家スタッ

フ、家庭・地域、専門機関と連携しつつ、専門性を生かしながら的確な支援を行うことが求められています。

今回の研究協議会のフォーラムでは、シンポジストの方々から、養護教諭の専門性を生かした子供たちの心身の健康の保持増進に向けた取組が報告されました。どの取組においても、様々な健康課題に対してどのような力をつけさせたいのか、養護教諭の子供たちへの思いや願いが込められた内容となっております。これらの素晴らしい取組を基に、「チームとしての学校」における養護教諭の役割について、ご参会の皆様方とともに熱く協議することが出来ました。

昨年10月に発行いたしました「平成28年度 養護教諭の職務に関する調査報告書」では、児童生徒のアレルギー疾患の有病率が増加し、現代的な健康課題の一つと捉えられていることから、アレルギー疾患に対する対応の充実のために、「アレルギー疾患に関する状況について」を新たに調査項目に加えました。その中で、「アレルギー疾患のある児童生徒への対応」として、9割以上の養護教諭が「アレルギー疾患の把握」「配慮・管理の確認」「教職員への周知と共通理解」を挙げており、「校内の体制づくり」の必要性につながっていることが考えられます。これらの調査結果からも「チームとしての学校」における専門職としての働きと養護教諭のコーディネーターとしての役割を見ることができ、益々養護教諭としての力量アップが必要となってきています。

子供たちの健康課題解決のためには、まずは、養護教諭自身が自信を持ち、子供たちに対する思いと願いを形にし、生き生きと「チームとしての学校」の一員として、働き続けることが大切です。本会といたしましては、扇の要のように全国の養護教諭、各関係団体等をつなぎ、養護教諭の専門性及び力量を高めるための活動をさらに推進してまいります。

今後とも、各研究会・会員の皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

祝 文部科学大臣表彰

平成29年度全国学校保健・安全研究大会 表彰式
(平成29年11月16日 於：三重県津市)

北村 雅子先生 (群馬県)

村井 伸子先生 (埼玉県)

中畑 直美先生 (石川県)

村林 弘美先生 (滋賀県)

乾 久美子先生 (徳島県)

吉田知佐子先生 (大分県)

受賞おめでとうございます